



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

奉仕と友情



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017 RI会長メッセージ

第1244回例会 2017年2月22日 No.1214号

会長時間



会長 賀谷 俊幸

皆さんこんにちは！ 本日は山本治朗様、上野淳次様、中川良浩様、前唯信様、福田翔様、広島陵北ロータリークラブ例会に参加いただきまして誠にありがとうございました。ごゆっくりお楽しみください。

先週18日、長年にわたる社会奉仕事業である古川土手への桜寄贈と植樹を行いました。今年度は2本だけの桜ですが今まで合計で20数本になり継続してこの社会奉仕事業をすることで十年後にはホテルが生息する清らかな古川と土手に咲く満開の桜並木が目に見えよう、地域の人々の心のなぐさめになるのではないかとこの事業の意味を強く感じるどころです。地元NPOの関係者の方々からの継続してこの事業をつづけてもらいたい旨の熱い要望でもあり、これがロータリー社会奉仕の典型的なモデル事業だと思います。頑張ってください。

以上本日の会長時間でした。

今回の例会(3月1日)		幹事報告(山田和弘)	
会員卓話 船場 誠吾 会員		■ 例会変更 ・ 広島安佐RC「創立18周年記念夜間例会」 【とき】 3月2日(木) 18:30～ 【※同日変更】 【ところ】 リーガロイヤルホテル広島 ・ 広島安芸RC「新会員歓迎夜間例会」 【とき】 3月7日(火) 18:30:～ 【※同日変更】 【ところ】 ホテルグランヴィア広島 ・ 広島西RC「創立47周年記念夜間例会」 【とき】 3月9日(木) 18:00～ 【※同日変更】 【ところ】 ANAクラウンプラザホテル広島 ■ お知らせ ・ 2/26に開催されますインターシティ・ミーティングのプログラムを出席予定の方へ配布しておりますのでご確認下さい。ホテルグランヴィア広島 13:30受付開始となりますので、お知らせ致します。	
次回の例会(3月8日)			
会員卓話 山田 和弘 会員			
出席報告 (例会運営委員会)	来客者紹介 (親睦家族委員会)		
2月22日(水)出席者 会員総数 51名 出席会員 33名 欠席会員 18名 ご来賓 0名 ご来客 5名 ゲスト 0名	2月22日(水)出席者 広島RC 1名 広島北RC 3名 広島城南RC 1名		



.....SMILE BOX

S.A.A

本日もニコニコ箱への出宝がありません。本日、ロータリーバッジをお忘れの方はニコニコへご出宝ください。

当日計	16,000円	累計	684,536円
------------	----------------	-----------	-----------------

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】賀谷 俊幸 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F

【幹事】山田 和弘 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/

【TEL】082-221-4894

【FAX】082-221-4870

会 員 卓 話

大旗 健 会員

① 叙勲の祝賀会の御礼

先日、来週火曜日、28日に祝賀会を開催する旨を皆様にご案内した所、本当に大勢の方に出席のお返事をいただき、大変ありがたく思っております。この度の授章は広島県建築士事務所協会等を中心として設計事務所の関連団体の活動に対してであります。それに対しロータリーの皆様が大勢参加して頂くことは、ロータリーをこよなく愛する私にとりましては大いに誇りとする所であります。建設業関係者の集まりで雑多な会になるとは思いますが宜しくお願いします。



② 年男

実は今年私は72才、酉年男であり、昨年の暮のクリスマス会には年男の御祝いを頂き、ありがとうございました。申酉騒ぐと言って、この年は何かと物騒な年と言われます。今は昨年末のトランプ騒動がまだ続きそうです。12年前の申酉の変わり目の時にスマトラ沖大地震があり、東南アジア・スリランカと35万人以上の死者行方不明者が出る騒動がありました。酉は鳥と関係なく、酉は干支でいうと10番目に当たり、12ヶ月にあてはめると10月となり、酒造りの季節であることから酒からさんずいを取った酉という漢字が使われるようになったと言われています。鶏はバタバタ貧乏とか、いつも頭を下げながらエサをついばむ姿などから、あまり良いイメージ、良い格言はありません。かしわ鳴くまで飲むなどと朝の一番鶏がコケッコウと鳴くまで飲む姿を表す言葉はありますが……。しかし、木鶏という言葉があります。木彫りの鶏のように気遣いが充実して全く動じない闘鶏における最強の状態を言いますが、35代横綱の双葉山が69連勝で終わった時(広島の安芸の海に負けた)、“未だ木鶏にたりえず”、“木鶏に及ばず”と言ったという言い伝えがあります。人間、困難に直面した時、木鶏のごとく沈思し行動すべき……ということだと思います。

③ 私とロータリー

私の自己紹介になりますが、18才まで広島に居ましたが、高校卒業後、東京で大学そして就職と建築設計の仕事に従事しました。そして33才の時、急な話で父の設計事務所を継げと言われ、急遽、家内を説得し子供を連れて広島に帰ってきました。以来、右往左往しながら事務所経営に専念してきました。そして12年目の45才の時、縁あって陵北RCにチャーターとして入会しました。当時は広島駅のステーションホテルが例会場で、会場の前のロビーに喫茶コーナーがあり、例会前1時半には少しずつ人が集まり、例会後はまた1時間半はロビーに残って話をしたり、情報交換していました。そして一旦、会社に帰り、また夜は飲み会……。ほとんど毎週水曜日は昼も夜もロータリーの連続でした。携帯電話もスマホも無い時代でした。それが陵北RCの初期の結末の元だったと思います。1990年9月が創立で、その年の11月に広島ロータリー主催の地区大会が国際会議場で開催され、その時はじめて陵北RCが2710地区に披露され、初代二宮会長が高らかにクラブテーマ“心ゆたかなロータリアン”を唱え、クラブの自己紹介をしました。その頃はロータリー会員も現在の倍近くおり、国際会議場が満席状態でパーティー会場も人であふれて食事にありつけられない状態だったと記憶しています。松井五郎ガバナー、大下龍介実行委員長の主催の時代、26年前の話です。また次に機会があればチャーターナイトの話します。

④ ひとこと

- ・最も強い者が生き残るのではなく、また最も賢い者が生き延びるものでもない。唯一、生き残るのは変化できる者である。 —ダーウィン進化論(種の起源)より—
- 1830年代6年かけてビーグル号が地球一周の航海で観察した時の論文ですが、異論もあるようです。
- ・女は肌から老けるが、男は心から老ける。また会長も心が老ければ害鳥になる。

会 員 卓 話

今田 正敏 会員



小林 康起 会員



古川さくら植樹式

2月18日に古川さくら植樹式を行いました。佐東地区まちづくり協議会より感謝状を拝受いたしました。



※別紙『感謝状』